

就労選択支援に関する資料の配布先及び運用について

資料番号	資料名	配布先					運用
		学校	本人・ 家族	相談 支援 事業所	就労選 択支援 事業所	関係機 関等 ※1	
①	就労選択支援に関する資料の配布先及び運用について	○		○	○	○	本資料
②	就労系障害福祉サービスの利用について（一般）			○	○	○	相談支援：相談時に使用
③	就労選択支援事業所によるアセスメントについて（一般用案内）		○ 対象者	○	○	○	相談支援：相談時に使用
④	特別支援学校卒業生の進路について	○	○	○	○	○	学校/生徒家族：進路選択に使用 相談支援：相談時に使用
⑤	特別支援学校生徒の就労選択支援事業に係る関係機関の年間スケジュール	○		○	○		
⑥	就労選択支援事業所によるアセスメントについて（特別支援学校用案内）	○	○ 対象者	○	○		学校/生徒家族：アセスメントの手続き説明
⑦	就労選択支援アセスメント結果報告書				○		就労選択支援事業所が作成し、本人、相談支援事業所、特別支援学校、市役所等に提出
⑧	就労選択支援アセスメントチェックシート				○		就労選択支援事業所が作成し、本人、相談支援事業所、特別支援学校、市役所等に提出
⑨	就労選択支援アセスメントチェックリスト				○		チェックシート作成時の評価基準に使用
⑩	総合記録票				○		就労選択支援事業所が作成し、本人、相談支援事業所、特別支援学校、市役所等に提出
⑪	相談支援事業所一覧	○	○ 対象者	○			学校/生徒家族：進路選択に使用 相談支援：相談時に使用
⑫	就労移行支援事業所一覧	○	○ 対象者	○			学校/生徒家族：進路選択に使用 相談支援：相談時に使用
⑬	就労選択支援事業所一覧	○	○ 対象者	○			学校/生徒家族：進路選択に使用 相談支援：相談時に使用

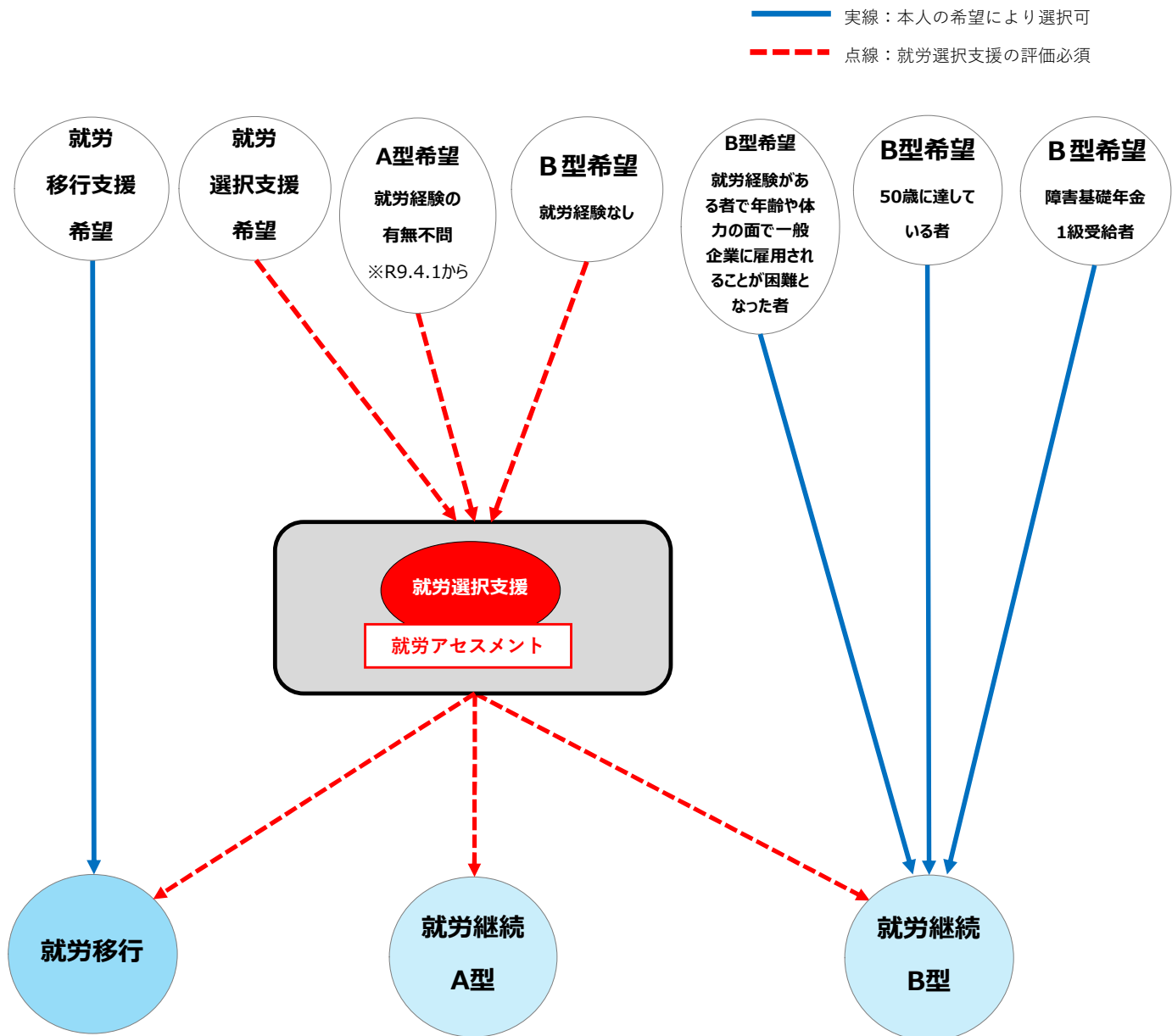
※1 就労選択支援事業所以外の就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、放課後等デイサービス等の生徒が関わる事業所にも共通の理解が得られるよう周知していく。

就労系障害福祉サービスの利用について（一般）

就労選択支援資料②

（就労選択支援における希望サービス別の取り扱い）

※特別支援学校等における取り扱いは別紙就労選択支援資料④参照



就労選択支援の創設背景

- ①障害者の就労能力や一般就労の可能性について、障害者本人や障害者を支援する者が十分に把握できておらず、適切なサービス等に繋がっていない。
- ②一旦、就労継続支援A型・B型の利用が始まると、固定されてしまいやすい。
- ③本人の立場に立ち、次のステップを促す支援者がいるかどうかで、職業生活、人生が大きく左右される。
- ④就労系障害福祉サービスの利用を希望する障害者の就労能力や適性を客観的に評価し、それを本人の就労に関する選択や具体的な支援内容に活用する手法等が確立されていない。

就労支援における基本的な考え方について（障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会 令和3年6月）

「障害のある人もない人も共に働く社会」を目指し、多様な働き方が広がる中、障害者本人のニーズを踏まえた上で、「一般就労（福祉的就労を含む）」の実現とその質の向上に向けて、障害者本人や企業等、地域の就労支援機関を含むすべての関係者が最大限努力すること。

関係者 各位
(就労継続支援A型・B型利用希望者)

就労選択支援事業所によるアセスメントについて（豊橋市：一般利用者）

令和7年10月より就労選択支援が開始することとなり、就労選択支援を利用する場合は、就労選択支援事業所にて就労能力や適性を客観的にアセスメントした結果をふまえ、就労先や働き方についてより良い選択ができるよう支援を受けることができます。つきましては、豊橋市では下記のとおり実施することになりましたので、関係機関への連絡等必要な手続きを進めて頂きますようお願いいたします。

記

1. 就労選択支援アセスメント期間
原則1か月間

2. アセスメントの手順

①	相談支援専門員からアセスメント対象者へ案内を配布し通知します。	<input type="checkbox"/> 相談員確認
②	相談支援専門員はサービス等利用計画案を作成し、市役所に提出します。	<input type="checkbox"/> 相談員確認
③	相談支援専門員は就労選択支援事業所へ連絡し、日程等確認調整します。（別紙就労選択支援事業所一覧から探す）	<input type="checkbox"/> 相談員確認
④	相談支援専門員から就労選択支援事業所に基本情報や利用計画等の情報を提供します。	<input type="checkbox"/> 相談員確認
⑤	本人は市役所障害福祉課へ行き、就労選択支援のサービス利用申請をします。（持ち物：障害者手帳、マイナンバーカード等）	<input type="checkbox"/> 本人確認
⑥	市役所から受給者証が発行されます。	<input type="checkbox"/> 本人確認
⑦	本人は就労選択支援事業所に受給者証を持参し契約を締結します。	<input type="checkbox"/> 本人確認
⑧	就労選択支援事業所で計画内容を共有するための担当者会議を開催します。	<input type="checkbox"/> 本人確認 <input type="checkbox"/> 相談員確認
⑨	本人が就労選択支援事業所で原則1か月間アセスメントを実施します。	<input type="checkbox"/> 本人確認
⑩	就労選択支援事業所は多機関連携ケース会議を開催します。原則本人、相談支援専門員は参加します。	<input type="checkbox"/> 本人確認
⑪	就労選択支援事業所から利用者本人や関係機関（相談支援事業所、市役所等）にアセスメント結果が報告されます。	/
⑫	本人はアセスメント結果をふまえて、働き方や利用するサービス等を選択します。就労系サービスを利用したい場合は、市役所障害福祉課にサービス利用の申請をします。また、相談支援専門員はサービス等利用計画案を作成し、市役所に提出します。	<input type="checkbox"/> 本人確認 <input type="checkbox"/> 相談員確認

※不明点は、担当の相談支援専門員へ確認し進めてください。
※アセスメント実施は最低10日間は必須となります。

特別支援学校生徒の就労選択支援事業に係る 関係機関の年間スケジュール

※高等部2年生秋実習後で就労選択支援事業の必要のある方のみ

月		内容	学年
1月～3月 (個人懇談会等)		●特別支援学校、生徒・家族で進路相談 ●生徒・家族に就労選択支援事業所及び相談支援事業所一覧表を配布 ★生徒・家族等が相談支援事業所と契約及び就労選択支援事業所を選定	2年生
4月		●特別支援学校から生徒・家族に進路相談。(相談支援・就労選択支援事業所の確認) 特別支援学校から生徒・家族に必要な手続き等を説明	3年生
6月		●特別支援学校から市役所に対して、就労選択支援の利用を希望する生徒の情報を提供。 ★生徒・家族が市役所に就労選択支援サービスの申請(6月第3金曜まで) ◇相談支援事業所が生徒・家族と利用計画案を作成し市役所へ提出	
7月	上旬	◎市役所から児童相談所又は精神保健福祉センターへ判定依頼(18歳未満のみ) (障害福祉サービスの利用について意見聴取)	
	下旬	◎市役所から生徒・家族へ受給者証を送付	
7月～8月 (夏休み中)		★■生徒が就労選択支援事業所に原則1ヵ月通所(アセスメント) ※最低10日間必須	
8月		■就労選択支援事業所から生徒・家族と相談支援事業所、特別支援学校、市役所、利用予定サービスの事業所にアセスメント結果を報告	
10月～11月		●特別支援学校から生徒・家族に進路相談、卒業後通所する事業所と連絡調整	
12月～2月		★生徒・家族が市役所に卒業後に利用する障害福祉サービスを申請(進路相談会で学校に訪問した市役所職員に直接申請書を提出する場合を除く) ◇相談支援事業所が生徒・家族と相談しつつ計画案を作成し市役所へ提出	
3月		◎市役所から生徒・家族へ受給者証を送付	
3月～4月以降		★生徒が事業所へ通所開始	

※特別支援学校によっては学校見学会や関係機関が集まり進路相談を実施していますが、ここでは省略しています。

※学校によって上記スケジュールと実習時期が異なる場合や、身体障害等での配慮が必要な場合、近隣市町村に就労選択支援事業所がない場合は個別対応とします。

※内容の実施主体を示しています。

凡例 ●特別支援学校 ★生徒・家族 ◎豊橋市役所 ◇相談支援事業所 ■就労選択支援事業所

関係保護者 各位

就労選択支援事業所によるアセスメントについて(豊橋市：特支等)

令和7年10月より就労選択支援が開始することとなり、就労選択支援を利用する場合は、就労選択支援事業所にて就労能力や適性を客観的にアセスメントした結果をふまえ、就労先や働き方についてより良い選択ができるよう支援を受けることができます。つきましては、豊橋市では下記のとおり実施することになりましたので、関係機関への連絡等必要な手続きを進めて頂きますようお願いいたします。

記

1. 就労選択支援アセスメント期間

原則1か月間（高校3年生夏休み 最低10日間必須）

2. アセスメントの手順

①	学校からアセスメント対象者のご家庭へ案内を配布し通知します。	<input type="checkbox"/> 保護者確認
②	保護者は相談支援事業所に連絡し、計画作成の依頼をします。（新規契約となる場合は、別紙相談支援事業所一覧から探す）	<input type="checkbox"/> 保護者確認
③	相談支援専門員が作成した利用計画の説明を受けサービス等利用計画案に同意し署名します。	<input type="checkbox"/> 保護者確認
④	相談支援専門員は市役所にサービス等利用計画案を提出します。	
⑤	保護者は就労選択支援事業所へ連絡し、日程等を確認・調整します。（別紙就労選択支援事業所一覧から探す）	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑥	保護者は就労選択支援事業所の施設名と日程を学校と相談支援専門員へ報告します。	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑦	6月〇日までに、保護者と本人で市役所障害福祉課へ行き、就労選択支援サービスの利用申請をします。（持ち物：障害者手帳、マイナンバーカード等）	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑧	市から受給者証が発行されます。（自宅へ郵送されます）	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑨	保護者と本人で就労選択支援事業所に受給者証を持参し契約を締結します。	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑩	就労選択支援事業所で計画内容を共有するための担当者会議を相談支援専門員が開催するので、本人・保護者は参加します。	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑪	学校から就労選択支援事業所に個別の教育支援計画等の情報を提供します。	
⑫	本人が就労選択支援事業所で原則1か月間アセスメントを実施します。（高等部3年生夏休み）	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑬	就労選択支援事業所は多機関連携ケース会議を開催します。本人、保護者、相談支援専門員は参加します。	<input type="checkbox"/> 保護者確認
⑭	就労選択支援事業所から本人や関係機関（相談支援事業所、特別支援学校、市役所等）にアセスメント結果が報告されます。	
⑮	本人はアセスメント結果をふまえて、卒業後の進路等を検討します。就労系サービスを利用したい場合は、市役所障害福祉課にサービス利用の申請をします。また、相談支援専門員はサービス等利用計画案を作成し、市役所に提出します。	<input type="checkbox"/> 保護者確認

※上記手順で不明点は、学校又は担当の相談支援専門員へ確認し進めてください。

※アセスメント実施は最低10日間は必須となります。

就労選択支援アセスメント結果報告書

令和 年 月 日

〇〇 〇〇 (利用者本人) 様

事業者番号	
事業者及び その事業所 の名称 代表者	

下記のとおり関係書類を添えてアセスメント結果を報告します。

記

1.報告対象者

受給者証番号		支給決定 障害者氏名
就労選択支援 支給決定期間	年 月 日 ~	年 月 日

2.評価結果



評価年月日	年 月 日
評価実施者 (サービス管理責任者)	
評価結果	<input type="checkbox"/> 一般就労の利用が適切である <input type="checkbox"/> 就労移行支援による福祉サービスの利用が適切である <input type="checkbox"/> 就労継続支援A型による福祉サービスの利用が適切である <input type="checkbox"/> 就労継続支援B型による福祉サービスの利用が適切である <input type="checkbox"/> 生活介護による福祉サービスの利用が適切である (理由)
添付書類	1 就労選択支援アセスメントチェックシート 2 総合記録票

就労選択支援アセスメントチェックシート

就労選択支援資料⑧

対象者				作成日	令和 年 月 日
ふりがな 氏名				事業所名	
生年月日	年	月	日	職名	
年齢		性別		ふりがな 氏名	
障害名（手帳種別）		判定			
評価項目	評価結果				特記事項
	1	2	3	4	
I、日常生活					
1、起床					
2、生活リズム					
3、食事					
4、身だしなみ					
5、金銭管理					
II、自己理解	1	2	3	4	
1、自分の障害や症状の理解					
2、外来通院					
3、服薬管理					
4、体調不良時の対処					
5、困った時の援助					
6、ストレス対応					
III、働く場での対人関係	1	2	3	4	
1、あいさつ					
2、会話					
3、協調性					
4、感情のコントロール					
5、意思表示					
6、謝罪					
IV、働く場での行動・態度	1	2	3	4	
1、一般就労への意欲					
2、就労能力の自覚					
3、働く場のルール理解					
4、言葉遣い					
5、仕事の報告					
6、質問・相談					
7、集中力					
8、体力					
9、欠席、遅刻等の連絡					
10、持続力					
11、責任感					
12、事務作業スキル					
13、作業の正確性					
14、苦手なことへの対応					
15、整理整頓					
16、危険への対処					
17、通学（通所）手段					
V、他	1	2	3	4	
1、家族の理解					

<評価>

	黄色部の○数 →	<input type="text" value="0"/>	個	なし	} ①	14以下	} ②	15以上	} ③	30以上	} ④
	赤色部の○数 →	<input type="text" value="0"/>	個	なし		なし		なし		なし	

- ① アセスメントの結果、一般就労、就労継続支援A型の利用が適切である
- ② アセスメントの結果、就労移行支援事業の利用が適切である
- ③ アセスメントの結果、就労継続支援B型事業の利用が適切である
- ④ アセスメントの結果、生活介護の利用が適切である

就労選択支援アセスメントチェックリスト

豊橋市障害者自立支援協議会 就労支援専門部会

第3版 2025.6.11

【目的】

働く力と意欲のある障害者に対して、障害者本人が自分の働き方を考えることをサポート(考える機会の提供含む)する。また、就労継続支援を利用しながら就労に関する知識や能力が向上した障害者には、本人の希望も重視しながら、就労移行支援の利用や一般就労等への選択の機会を適切に提供する。

○作業場面等を活用した状況把握を行い、本人の強みや特性、本人が望む方向に進む上で課題となること等について、本人と協同して整理する。

○本人と協同して、自分に合った働き方を実現したり、働く上での課題改善等に向けて、どんな方法で、何に取り組むのか、どこで取り組むかについて、本人の自己理解を促すことを支援する。

○アセスメント結果は、本人や家族、関係者等と共有し、その後の就労支援等に活用できるようにする。

○本人の選択肢の幅を広げ、本人の的確な選択につながるよう、支援の実施前後において、本人に対して、地域における雇用事例や就労支援に係る社会資源等に関する情報提供、助言・指導等を行う。

○就労選択支援利用後の就労支援等において、アセスメント結果が効果的に活用されるよう、就労選択支援事業所は計画相談支援事業所や市区町村、ハローワーク等の就労支援機関との連携、連絡調整を行う。

【留意事項】(記載に当たっては、次の点に留意して下さい。)

①就労選択支援事業所等において作業場面や休憩時間等の様子に基づいて記載して下さい。

②日常生活に関しては、対象者の日常をよく知る家族や関係機関等からの情報も参考にして記載して下さい。

③ひととおり支援者が記載した後に、対象者や家族、関係機関等と十分な話し合いをして理解を得る、また対象者等とともに話し合いながら記載する等、対象者の現状等についての認識の共有を図って下さい。

④該当する答えがない場合、あるいは、補足することがある場合には、対象者の状態を特記事項に記載して下さい。

⑤アセスメントの特記事項は要点をまとめて記載して下さい。

⑥チェックシートは数字で評価をつけるようになってますが、特記事項も評価の対象となっており、決して数字のみで判断するものでなく、総合的な評価で判断するものです。

※このチェックリストでいう「一般就労」とは、一般企業(会社形態は問わない)において、雇用契約に基づいて就業すること。具体的には労働基準法、最低賃金法、雇用保険法、労働安全衛生法などの労働関係法規に規定された基準に基づき、1日4時間以上週5日程度働くことをいう。

なお、就労継続支援A型事業は一般企業に含まないものとする。

就労選択支援アセスメントチェックリスト

豊橋市障害者自立支援協議会 就労支援専門部会

実施期間 (日間)		氏名：	記入事業所名	
年 月 日 ~ 年 月 日		所属：	記入者 [職名/氏名]	
大項目	チェック項目	具体的項目	評価結果	特記事項
I 日常生活	1. 起床	①自分 <small>（目覚まし時計等）</small> で、決まった時間に起きられる	1	
		②起こしてもらえれば、決まった時間に起きられる	2	
		③決まった時間に起きるのは苦手だが、努力はしている	3	
		④全く、決まった時間に起きられない	4	
	2. 生活リズム	①自分自身で、規則正しい生活ができる	1	
		②手伝ってもらえれば、規則正しい生活ができる	2	
		③規則正しい生活は苦手だが、努力したいと思っている	3	
		④全く、規則正しい生活ができない	4	
	3. 食事	①自分自身で決めた時間に食事をとることができる	1	
		②手伝ってもらえれば、定期的に食事をとることができる	2	
		③食べたい時に、食べたいものを食べる	3	
		④日によって、食べたり食べなかったりする	4	
	4. 身だしなみ	①自分で身だしなみを整えることができる	1	
		②手伝ってもらえれば、身だしなみを整えることができる	2	
		③身だしなみを整えるのが苦手でありできていない	3	
		④身だしなみを気にしていない	4	
	5. 金銭管理	①自分でこづかい帳や家計簿をつけて管理する	1	
		②足りなくなならない程度に考えながら使う	2	
		③自分で管理できないので、手伝ってもらう	3	
		④自分のお金は、自由に使いたい	4	

大項目	チェック項目	具体的項目	○をつける	備考
II 自己理解	1. 自分の障害や 症状の理解	①自分の障害や症状を理解している	1	
		②自分の障害や症状をだいたい理解している	2	
		③自分の障害や症状をまだあまり理解できていない	3	
		④自分に障害や病気はない	4	
	2. 外来通院	①必要時に、定期的に通院している	1	
		②必要時に、不定期だが通院している	2	
		③必要時に、あまり通院していない	3	
		④病院は嫌いなので行かない	4	
	3. 服薬管理	①必要時に、自分自身で決められたとおりに服薬している	1	
		②必要時に、手伝ってもらいながら服薬している	2	
		③必要時に、服薬を忘れてしまうことがある	3	
		④必要時でも、薬を服用することができない	4	
	4. 体調不良時の対処	①自分自身で、体調不良時に対処できる	1	
		②手伝ってもらえれば、体調不良時に対処できる	2	
		③体調不良を他人に気付かれたくないので我慢する	3	
		④体調不良に気付くことができない	4	
	5. 困った時に援助を求め ることができるか。	①困った時、自分から援助を求めることができる	1	
		②困っているかどうか、聞いてもらえれば求められる	2	
		③困っていても聞くことができない	3	
		④困らないので援助は必要ない	4	
	6. ストレス対応	①ストレスはない	1	
		②ストレスの発散方法がある	2	
		③ストレスを感じても我慢する	3	
		④ストレスに気付くのが遅い	4	
大項目	チェック項目	具体的項目	○をつける	備考

大項目	チェック項目	具体的項目	○をつける	備考
III 働く場での対人関係	1. あいさつ	①はっきりとした声を出してあいさつができる <small>こえ だ</small>	1	
		②小声でならあいさつできる <small>こごえ</small>	2	
		③お辞儀や会釈だけならできる <small>じぎ えしゃく</small>	3	
		④あいさつが苦手できない <small>にがて</small>	4	
	2. 会話 <small>かいわ</small>	①その場に合った会話ができる <small>ば おう かいわ</small>	1	
		②その場に合った会話がだいたいできる <small>ば おう かいわ</small>	2	
③緊張するので会話は苦手だが、努力はする <small>きんちょう かいわ にがて どりよく</small>		3		
④会話したくない、できない <small>かいわ</small>		4		
3. 協調性 <small>きょうちょうせい</small>	①他人と協力し合うことができる <small>たにん きょうりよくあ</small>	1		
	②だいたい他人と協力し合える <small>たにん きょうりよくあ</small>	2		
	③他人と協力し合うのは苦手だが、努力は必要だと思う <small>たにん きょうりよくあ にがて どりよく ひつよう おも</small>	3		
	④自分は協調性がないと思う <small>じぶん きょうちょうせい おも</small>	4		
4. 感情のコントロール <small>かんじょう</small>	①感情が安定している <small>かんじょう あんてい</small>	1		
	②不安定になる時もあるが我慢が出来る <small>ふあんてい と き がまん でき</small>	2		
	③怒りなどが抑えられず、大きな声などが出る <small>いか おさ おお こえ で</small>	3		
	④物を壊したり、人に危害を加えてしまう <small>もの こわ ひと きがい くわ</small>	4		
5. 意思表示 <small>いしひょうじ</small> 自分の意思（体調悪化、トイレ休憩をとりたい等）を伝えられるか。	①意思表示ができる <small>いし ひょうじ</small>	1		
	②聞いてもらえれば、意思表示できる <small>き いし ひょうじ</small>	2		
	③意思表示は苦手だが、努力する <small>いし ひょうじにがて どりよく</small>	3		
	④意思表示ができない <small>いし ひょうじ</small>	4		
6. 謝罪 <small>しゃざい</small>	①自分から失敗を謝ることができる <small>じぶん しっぱい あやま</small>	1		
	②自分が悪くなくても、とりあえず謝ってしまう <small>じぶん わる あやま</small>	2		
	③謝ろうと思うが、言葉がなかなか出ない <small>あやま おも ことば で</small>	3		
	④何があっても謝らない、謝りたくない <small>なに あやま あやま</small>	4		

【1】 IV 働く場での行動・態度	1. 一般就労への意欲 <small>いっばんしゅうろう いよく</small>	<small>ぜったい しゅうしょく</small> ①絶対、就職したい	1	
		<small>しゅうしょく</small> ②できれば就職したい	2	
		<small>しごと しゅうしょく</small> ③いい仕事があれば就職したい	3	
		<small>むり しゅうしょく</small> ④無理に就職しなくてもいい	4	
	2. 就労能力の自覚 <small>しゅうろうのうりよくじかく</small>	<small>じぶん しゅうろうのうりよく</small> ①自分の就労能力がわかっている	1	
		<small>じぶん しゅうろうのうりよく</small> ②自分の就労能力は、だいたいわかっているつもり	2	
		<small>しゅうろうのうりよく</small> ③自分の就労能力など、やってみないとわからない	3	
		<small>しゅうろうのうりよく</small> ④自分の就労能力に自信がない	4	
	3. 働く場のルールの理解 <small>はたら ば りかい</small>	<small>はたら ば き りかい</small> ①働く場のルールは、聞かなくても理解できる	1	
		<small>はたら ば おし りかい</small> ②働く場のルールは、教えてもらえれば理解できる	2	
		<small>おぼ ながて</small> ③ルールを覚えるのは苦手	3	
		<small>まも</small> ④ルールを守りたくない	4	
	4. 言葉遣い <small>ことばづか</small>	<small>あいて ば おう ことばづか じしん</small> ①相手や場に応じた言葉遣いができる自信がある	1	
		<small>あいて ば おう ことばづか</small> ②相手や場に応じた言葉遣いがだいたいできる	2	
		<small>あいて ば おう ことばづか ながて どりよく</small> ③相手や場に応じた言葉遣いは苦手だが努力する	3	
		<small>あいて ば おう ことばづか</small> ④相手や場に応じた言葉遣いがわからない	4	
	5. 仕事の報告 <small>しごと ほうこく</small>	<small>しごと ほうこく</small> ①仕事の報告ができる	1	
		<small>ほうこく ながて しごと どりよく</small> ②報告は苦手だが、仕事なので努力したい	2	
		<small>しごと ほうこく き</small> ③仕事の報告は、聞いてもらえればできる	3	
		<small>ほうこく じしん</small> ④報告できるかどうか、自信がない	4	
	6. 質問・相談 <small>しつもん そうだん</small>	<small>まわ ようす み しつもん そうだん</small> ①周りの様子を見て、質問や相談ができる	1	
		<small>しつもん そうだん</small> ②とりあえず、すぐに質問や相談をする	2	
		<small>しつもん そうだん ながて どりよく おも</small> ③質問や相談は苦手だが、努力しようと思う	3	
		<small>しつもん そうだん</small> ④質問や相談はできない	4	
大項目	チェック項目	具体的項目	○をつける	備考

<p>はたら ば こうどう たいど IV 働く場での行動・態度</p> <p>【2】</p>	<p>しゅうちゅうりょく 7.集中力</p>	<p>しゅうちゅうりょく じしん ①集中力には自信がある</p>	1	
		<p>しゅうちゅうりょく じしん どりょく ②集中力に自信はないが、努力する</p>	2	
		<p>③好きなことなら集中できる</p>	3	
		<p>ま ち ④気が散りやすい</p>	4	
	<p>たいりょく 8.体力</p>	<p>からだ つか しごと じしん ①体を使う仕事について自信がある</p>	1	
		<p>いちにちじゅからだ つか しごと ふあん ②一日中体を使う仕事をするには不安がある</p>	2	
		<p>はんにち ③半日ぐらいならできる</p>	3	
		<p>たいりょく じしん ④体力には自信がない</p>	4	
	<p>けっせき ちこく など れんらく 9. 欠席、遅刻等の連絡</p>	<p>けっせき ちこく じぶん れんらく ①欠席、遅刻などを、自分で連絡できる</p>	1	
		<p>けっせき ちこく じぶん どりょく ②欠席、遅刻など、自分でできるように努力する</p>	2	
		<p>けっせき ちこく かぞく れんらく ③欠席、遅刻などは、家族に連絡してもらおう</p>	3	
		<p>けっせき ちこく れんらく むずか ④欠席、遅刻などの連絡は難しい</p>	4	
<p>じぞくりょく 10. 持続力 (1日何時間の勤務ができるか。)</p>	<p>にち じかん きんむ ①1日7～8時間勤務ができる</p>	1		
	<p>にち じかん きんむ ②1日5～6時間勤務ができる</p>	2		
	<p>にち じかん きんむ ③1日3～4時間勤務ができる</p>	3		
	<p>にち じかん きんむ むずか ④1日3時間勤務が難しい</p>	4		
<p>せきにかん 11. 責任感</p>	<p>せきにかん つよ ほう おも ①責任感は強い方だと思う</p>	1		
	<p>しごと せきにかん も え ②仕事で責任を持たされるのはやむを得ない</p>	2		
	<p>でき せきにかん しごと ③出来ることなら責任のある仕事はしたくない</p>	3		
	<p>ぜったい せきにかん お ④絶対に責任を負わされたくない</p>	4		
<p>じむ さぎょう 12. 事務作業スキル</p>	<p>じむさき どう そうさ でんわ たいおう ①事務機器（パソコン等）操作や電話対応ができる</p>	1		
	<p>きかい そうさ むずか かんたん よ か けいさん ②機械操作は難しいが、簡単な読み書きや計算はできる</p>	2		
	<p>じしん おも ③あまり自信はないが、できるようになりたいと思う</p>	3		
	<p>じむさき さぎょう ④事務的な作業はできない、したくない</p>	4		

大項目	チェック項目	具体的項目	○をつける	備考
【3】 IV 働く場での行動・態度	13. 作業の正確性 <small>きぎょう せいかくせい</small>	①ミスなくできる自信がある <small>じしん</small>	1	
		②だいたいミスなくできると思う <small>おも</small>	2	
		③ときどきミスがある	3	
		④ミスがあることが多い <small>おほ</small>	4	
	14. 苦手なことへの対応 <small>にがて たいおう</small>	①苦手なことも自分で工夫して克服したい <small>にがて じぶん くふう こくふく</small>	1	
		②助けてもらいながら、苦手を克服したい <small>たす にがて こくふく</small>	2	
		③苦手なことはやらせないで欲しいと頼む <small>にがて ほ たの</small>	3	
		④苦手なことはやらない <small>にがて</small>	4	
	15. 整理整頓 <small>せいりせいとん</small> <small>はたら ば こうどう たいど</small>	①学校や事業所、普段の生活で整理整頓ができています <small>がっこう じぎょうしょ ふだん せいかつ せいりせいとん</small>	1	
		②家族や支援者に手伝ってもらえればできる <small>かぞく しえんしゃ てつた</small>	2	
		③整理されていなくても、どこに何があるかわかっている <small>せいり なに</small>	3	
		④整理整頓された空間は嫌だ <small>せいりせいとん けうかん いや</small>	4	
	16. 危険への対処 <small>きげん たいしよ</small> <small>きげん ばしょ た い</small> (危険な場所に立ち入らない、 <small>うご</small> 動いている機械に手を入れない <small>など きげん たいしよ</small> 等、危険に対処できるか。)	①危険に対処できる <small>きげん たいしよ</small>	1	
		②だいたい危険に対処できる <small>きげん たいしよ</small>	2	
		③危険と分かっても、うまく対処できない <small>きげん わ たいしよ</small>	3	
		④危険を感じるができない <small>きげん かん</small>	4	
	17. 通学（通所）手段 <small>えんかくち す しんた</small> (遠隔地に住んでいたり、身体 <small>いでんゆう しょうがいとくせい じりきつ</small> 的理由や障害特性により自力通 <small>うがくつうしよ むずか ばあい ひょうか</small> 学（通所）が難しい場合、評価 <small>けっか せんたく とつきじこうらん</small> 結果は選択せず特記事項欄にそ <small>ないよう くわ きにゆう</small> 示すこととする。)	①自力通学（通所）できる <small>じりき つうがく つうしよ</small>	1	
		②最寄りのバス停や駅まで行くことができる <small>もよ てい えき い</small>	2	
		③練習すれば自力通学（通所）できる可能性がある <small>れんしゅう じりきつうがく つうしよ かのうせい</small>	3	
		④自力通学（通所）ができる見込みが今後も一切ない <small>じりき つうがく つうしよ みこ こんご いっさい</small>	4	
	V その他	1. 家族の理解 <small>かぞく りかい</small>	①就労に向けた家族の支援が得られる <small>しゅうろう む かぞく しえん え</small>	1
		②本人の意思を尊重したいと考えている <small>ほんにん いし せんちよう かんが</small>	2	
		③本人が楽しく過ごせる場があればよい <small>ほんにん たの す ば</small>	3	
		④少しでもお金を稼いでくれればそれでよい <small>すこ かね かせ</small>	4	

総合記録票 1. 基本情報

就労選択支援資料⑩

ふりがな		性別	生年月日・年齢		昭和・平成・令和		
氏名		男・女			年 月 日(歳)		
住 所 〒							
TEL							
携帯							
FAX							
家族構成	氏名	年齢	続柄	特記事項	経済的状況	障害年金 円	
						その他 円	
					暮らしの状況	一人暮らし・家族同居・ その他()	
	障害の状況	手帳	種類	等級		取得年月	
身体			級		年 月		
知的			度		年 月		
精神			級		年 月		
主な障害					重複障害		
障害の起因				障害の内容			
年 歳頃		生来・疾患・事故・()					
年 歳頃		生来・疾患・事故・()					
年 歳頃	生来・疾患・事故・()						
使用している福祉用具							
福祉関連サービス利用状況	利用内容:				期間		
	利用内容:				期間		
	利用内容:				期間		
緊急連絡先	氏名			続柄	連絡先		
	氏名			続柄	連絡先		

2. 余暇等について

(1) とてもリラックスしているとき、安心しているときはいつですか(あてはまるものに、いくつでも○をつけて下さい)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------------|
| ・お風呂に入っているとき | ・お菓子を食べているとき、コーヒー、お茶、ジュースを飲んでいるとき |
| ・ゲームをしているとき | ・食事をしているとき |
| ・ともだちと遊んでいるとき | ・家族とおしゃべりしているとき |
| ・家で何もせずゆっくりしているときや寝ている時 | ・趣味の活動()をしているとき |
| ・その他() | ・分からない |
| | ・特になし |

(2) 趣味、得意なことは何ですか(あてはまるものに、いくつでも○をつけて下さい)

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| ・スポーツ観戦() | ・料理、お菓子作り | ・スポーツ() |
| ・ゲーム | ・カラオケ | ・映画 |
| ・楽器を弾く() | ・テレビ | ・キャンプ |
| ・マンガ | ・DVDを見る | ・絵、イラストを描く |
| ・散歩 | ・パチンコ | ・ダンス、踊り |
| ・その他() | ・芝居等 | ・パソコン |
| | | ・読書 |
| | | ・買い物 |
| | | ・友人との雑談 |
| | | ・収集 |
| | | ・特になし |

(3) 好きなもの、興味があることは何ですか(芸能人・プロ野球・サッカーチーム・食べ物、サークル活動など、何についてでもかまいません)

--

(4) 現在の家にいるときの過ごし方は(自由記述)

--

(5) 休みの日など、家にいる時に何か困っていることはありますか(自由記述)

--

(6) 就労継続について(あてはまるものに、一つ○をつけて下さい)

a	働き続けたいと思っているが、具体的ではなく、漠然とした希望である。
b	働き続けることに意欲は持っているものの、働き続けることは難しいと思っている。
c	働き続けることに意欲は持っているため、課題があれば自分も努力して解決したいと思っている。
d	働き続けることに課題はないと思っている。
特記事項	

(7) 生活に必要なお金の見通し(あてはまるものに、一つ○をつけて下さい)

a	身の回りの品物の値段や、毎日の生活するために必要なお金の額についてあまり知らない。
b	身の回りの品物の値段は分かっているが、具体的な生活をする方法までは考えたことはない。
c	一人暮らしをする時や、家族を養う時に必要なお金の額が分かっている。
特記事項	

3. 日常生活について

(1) 身長、体重、握力等	身長		cm	利き手	Ⓔ	Ⓕ
	体重		kg	握力		
	視力	Ⓔ	Ⓕ	備考		
(2) 腰痛、肩こり、鼻炎、アレルギーなどはありますか	イ	ある。症状:				
	ロ	ない。				
		特記事項				
(3) スポーツをしていますか (あてはまるものに○をつけてください)	イ	定期的に行っている。内容:	頻度:			
	ロ	気がむいたらする。内容:	頻度:			
	ハ	殆どしない。				
	特記事項					
(4) 食生活は規則的ですか (あてはまるものに○をつけてください)	イ	毎日、ほぼ同じ時間帯に、バランスのよい食事をとっている。				
	ロ	時間は不規則だが、ほぼバランスのよい食事をとっている。				
	ハ	食事を抜いたり、偏食が多い。				
	特記事項					
(5) 生活リズムが、変化することがありますか (あてはまるものに○をつけてください)	イ	大体一定している。				
	ロ	時々崩れる。				
	ハ	殆ど一定していない。				
	特記事項					
(6) 1日の生活リズムを教えてください (あてはまるものに○をつけてください)	イ	起床	時	分	頃	
	ロ	就寝	時	分	頃	
	ハ	平均睡眠時間	時間位			
	特記事項					
(7) 家での手伝い・役割 (あてはまるものに○をつけてください)	イ	家での役割があり定期的到手伝いを行っている。				
	ロ	家で指示があれば手伝いができる。				
	ハ	家での手伝いを行わない。				
	特記事項					
(8) 金銭管理 (あてはまるものに○をつけてください)	イ	金銭管理に問題はない。				
	ロ	金銭管理に手助けは必要だが大きな問題はない。				
	ハ	金銭管理ができない。大きな課題がある。				
	特記事項					
(9) 友人関係 (あてはまるものに○をつけてください)	イ	友人関係が良好。				
	ロ	友人関係を作ることは積極的ではないが、対人関係は大きな課題はない。				
	ハ	対人関係が苦手。対人面に課題がある。				
	特記事項					
(10) 話す能力 (あてはまるものに○をつけてください)	イ	問題はない。または、論理的な内容や込み入った話になると、まとまりを欠くことがある。				
	ロ	普段の会話ならついて行けるが、文法的な間違いをしたり、適切な句や単語を使えないことがある。				
	ハ	雑談程度の会話の場合でも、断片的な単語だけで話すことが多い。				
	ニ	単語を羅列することによって、自分の考えを伝えることができる。				
	ホ	ごく限られた単語を使ったり、話し方に誤りも多いが、何とか自分の欲求や望みを伝えられる。相手が繰り返して尋ねたり、いろいろと推測することが必要と感じる。				
	特記事項					
(11) 外出 (あてはまるものに○をつけてください)	イ	通勤できるくらいの場所に初めて行く場合でも、一人で行くことができる。突発の事態でも適切に対応できる。				
	ロ	通勤できるくらいの場所に初めて行く場合には、手助けが必要である。だが、練習を数回すれば突発の事態がない限りは、一人で行くことができる。				
	ハ	通い慣れた特定の場所であれば、一人で行くことができる。				
	ニ	練習をしても一人では困難で、いつも手助けが必要である。				
		特記事項				

4. 支援者や支援機関等について

(1) 日ごろ、相談をする人はいますか。最もよく相談する人から、順番に記入して下さい。

No.	自分との関係 (例、母親、友人、主治医、同僚など)	相談の頻度 (あてはまるものに、一つ○をつけ、回数を記入)	相談内容 (あてはまるものに、幾つでも○をつけて下さい)
1		<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ毎日 ・1週間に ・月に ・年に <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> 回数 回数 回数 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・仕事関係 <li style="width: 33%;">・金銭関係 <li style="width: 33%;">・体調や健康 <li style="width: 33%;">・恋愛や結婚 <li style="width: 33%;">・友人関係 <li style="width: 33%;">・親族や家族関係 <li style="width: 33%;">・日常の雑務、過ごし方 <li style="width: 33%;">・その他()
2		<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ毎日 ・1週間に ・月に ・年に <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> 回数 回数 回数 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・仕事関係 <li style="width: 33%;">・金銭関係 <li style="width: 33%;">・体調や健康 <li style="width: 33%;">・恋愛や結婚 <li style="width: 33%;">・友人関係 <li style="width: 33%;">・親族や家族関係 <li style="width: 33%;">・日常の雑務、過ごし方 <li style="width: 33%;">・その他()

(2) 現在利用している相談機関や活動、これから利用を考えている機関や活動はありますか。

No.	資源の名称 (例、〇〇病院、福祉機関 友の会など)	利用頻度	利用目的	備考
1				
2				

(3) 家族は、障害(病気)のことをどの程度、理解してくれていますか。

No.	属性 (例、父、母など)	障害(病気)に関する理解の程度	備考
1		<ul style="list-style-type: none"> ・理解がある ・あまり理解していない ・どちらともいえない 	
2		<ul style="list-style-type: none"> ・理解がある ・あまり理解していない ・どちらともいえない 	

(4) 理解力等について

(1) 言語理解力 (あてはまるものに○をつけてください)	a問題はない。または、抽象的・論理的な内容になると、困難なこともある。
	b普段の会話にはついて行けるが、複数の人との話し合いになると困難である。
	c普段の会話には何とかついて行けるが、重要な事は繰り返して念を押す必要がある。
	d雑談程度の内容でも、繰り返し言ったり、いろいろな手段を交える必要がある。
	e見本を提示、ゼスチャーなどのいろいろな手段と共に話しかけられれば、短い文や単語を理解できる。
(2) 書く能力 (あてはまるものに○をつけてください)	a問題はない。または、新聞の社会面程度の内容を書くときに、まとまりを欠く表現をすることがある。
	b手紙や日記程度の内容であれば、1000字くらいの長さでも書くことができ、文字や文法の誤りも少ない。
	c身の回りのできごとであれば、簡単な表現で200字くらいの文を書くことができる。
	d普段からよく使う単語については、書くことができる。
	e自分の名前などの、ごく少数の限られた単語(漢字でもひらがなでもよい)しか書けない。
(3) 数的処理能力 (あてはまるものに○をつけてください)	a問題はない。または、二桁の四則演算で、ときどき間違えることがある。
	b二桁の加減算はできるが、乗除算になると間違いが多い。
	c一桁の加減算はできる。
	d普段の生活で必要となる数の理解(時計の読み取り、硬貨や札の金額、品物を数えるなど)ができない。
(4) 読解力 (あてはまるものに○をつけてください)	a問題はない。新聞の社会面程度の内容でも、時間をかけて読めば理解できる。
	b手紙や日記程度の内容であれば、1000字くらいの長さでも読んで理解できる。
	c身の回りのできごとについて、簡単な表現で書いてあれば、200字くらいの長さでも読んで理解できる。
	d普段からよく使う単語については、読んで理解できる。
	a身の回りの品物について、読むだけで理解できる単語はごく少ない。
特記事項:	

(5) 自分を取り巻く状況について

(5) 自分を取り巻く状況 (あてはまるものに○をつけてください)	a自分が必要とする時に、それに応じた適切な協力を、身寄りや周りの人たちから得られる。
	b身寄りや周りの人たちの協力はあるが、ときには必要以上に干渉的(過保護)だったり、支援不足になったりして、自分にとって良好な状況とはいえない。
	c身寄りがいても積極的な協力は無い。自分に対する周りの人たちの関心が薄く、支援を必要とする場合でも、積極的な協力をしてくれるというほどではない。
	d家族や身寄りがいなかったり、いても交流がない。周りの人や、地域の支援機関などの協力を得られない、受けたくない。居住する場所がない。
	特記事項:

5. 通院・服薬等について

(1) 今までに経験した大きな疾患等はありませんか。

今までに経験した大きな疾患等	時期(頃)	現在の状況
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	

(2) 通院歴・リハビリの経過(病院、リハビリテーションセンター、デイケア、作業所など)

機関名(病院、施設名)	期 間	主な治療・リハビリの内容と経過
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	

(3) 現在服薬中の薬について、どの程度、知っていますか。

薬の名称	自己管理	服薬時間/タイミング	効果	副作用
	イ 自分で管理をし、薬を飲み忘れることはない ロ 自分で管理をしているが、たまに飲み忘れる ハ 自分で管理をしているが、時々、飲み忘れる ニ 薬を飲み忘れるため、家族が、薬を管理している	朝・昼 夜・就寝前 その他		

以下、あてはまるものに○をつけてください。

症状の変化	a 現在の状態よりも進行すると予測(診断)されている。
	b 現在の状態は固定している。
	c 症状は改善する(向上)すると予測(診断)されている。
	d 症状はない。または回復した。
	特記事項:
医療措置(医療上の措置は、通院・検診・服薬・休養などをいう)	a 通院・検診・休養などを、1週間に1~2日以上は必要としている。
	b 服薬は毎日必要であるが、通院・検診・休養などは定期的に月に数回くらいすればよい。
	c 医療上の措置をあまり必要としない。たまに服薬しても定期的に通院するほどではない。
	d 医療上の措置を必要としない。
	特記事項:
医療の自己管理	a 医師に指示されていることがあっても、あまり守ることができていない。
	b 周りの人の指示や手助けによって、一応は医師に指示されたことを守っている。
	c 医療面での他者の管理は必要としない。あっても、自分で医師の指示を守っている。
	特記事項:
衛生・病気の自己管理	a 自分で清潔を保ったり、風邪や病気に気をつけることが難しい。
	b 周りの人の指示や手助けによって、清潔を保ったり病気にならないようにしている。
	c 自分で、清潔を保って病気に気をつけている。
	特記事項:
体 力	a 普段の生活でも支障があり、ごく簡単な家事くらいしかできない。
	b 家庭内での活動にはあまり支障はないが、外出は散歩するくらいである。
	c 買い物に遠出することもできるが、毎日働きに出るだけの状態ではない。
	d 毎日通勤して働ける状態である。
	特記事項:
勤務体制	a 医療措置や体力などから、勤務時間を制約することが望ましいと言われている。
	b 医療措置や体力などから、毎月の勤務日数の中で2日以上以上の休暇が必要と言われている。
	c 通常の7~8時間勤務が可能である。
	d 夜勤や残業なども可能である。
	特記事項:

6. 進路について

(1) 本人が希望する進路(あてはまるものに をつけてください)

<input type="checkbox"/> 一般就労	<input type="checkbox"/> 職業訓練	<input type="checkbox"/> 就労移行支援	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	<input type="checkbox"/> 就労継続支援B型	<input type="checkbox"/> その他
一般企業で働きたい。	仕事の資格の取得や技能を身につけたい。	一般就労のための訓練を受けたい。	一般企業ではないが、雇用契約を結んで働きたい。	一般企業ではないが、福祉的な就労(作業)をしたい。	

(2) 保護者が希望する進路(あてはまるものに をつけてください)

<input type="checkbox"/> 一般就労	<input type="checkbox"/> 職業訓練	<input type="checkbox"/> 就労移行支援	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	<input type="checkbox"/> 就労継続支援B型	<input type="checkbox"/> その他
-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------

(3) 支援機関担当者が希望する進路(あてはまるものに をつけてください)

<input type="checkbox"/> 一般就労	<input type="checkbox"/> 職業訓練	<input type="checkbox"/> 就労移行支援	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	<input type="checkbox"/> 就労継続支援B型	<input type="checkbox"/> その他
-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------

(4) 作業体験・職場実習などの経験があれば記入してください

実施機関・事業所名	作業内容	実施時期	作業時間	作業の難易度(○をつけてください)	実施結果
		年 月 ~ (月・週・日)間	時間	a 難しい b 簡単 c どちらでもない	
		年 月 ~ (月・週・日)間	時間	a 難しい b 簡単 c どちらでもない	
		年 月 ~ (月・週・日)間	時間	a 難しい b 簡単 c どちらでもない	

(5) 一般企業又は就労継続支援事業を希望する場合、仕事内容や希望職種、作業内容についての希望はありますか？

仕事の内容 希望職種 作業内容等	
------------------------	--

(6) 希望する勤務・作業時間は？(あてはまるものに○をつけてください)

1~3時間以下 ・ 3~6時間以内 ・ 6~8時間以内 ・ 何時間でも良い ・ 分からない ・ その他

(7) 希望する賃金・工賃は？

希望賃金・工賃額	希望賃金	円	希望工賃	円
----------	------	---	------	---

(8) 希望する通勤時間、可能な通勤手段や方法は？

希望する通勤時間	可能な通勤手段	運転免許の有無
		有(自動車・原付) ・ 無

(9) 交通機関の利用(あてはまるものに○をつけてください)

a 一人で利用することはできない。常に同行者の手助けを必要とする。	b 最初に支援者が同行する等の援助があれば、後はバスや電車でも一人して通勤できる。	c 通勤の範囲内であれば制約はなく、交通機関は一人で利用できる。
-----------------------------------	---	----------------------------------

(10) 最寄駅及び通勤に当たり必要な配慮

最寄駅 バス停		通勤にあたり必要な配慮等
	バス・自転車・その他()で	

7. 課題・社会生活の遂行について

(1) 課題の遂行（仕事に限らず、普段の生活場面を含む。）

以下について、できる項目にレ印をつけてください。

<行動>

1	<input type="checkbox"/>	課題の進み具合に注意したり、または作業に使う道具などを事前に準備する。
2	<input type="checkbox"/>	ミスや故障を連絡したり、または進行の状況などを報告する。
3	<input type="checkbox"/>	安全に注意したり、または用具の正しい使い方を守る。
4	<input type="checkbox"/>	ムラのない能率で作業が行える。
5	<input type="checkbox"/>	失敗が少なくて確実さがある。
6	<input type="checkbox"/>	慣れれば能率や確実さが向上する。
7	<input type="checkbox"/>	積極的に取り組む。
8	<input type="checkbox"/>	決まり切ったことなら指示がなくても自分から始められる。
9	<input type="checkbox"/>	気が散る状況でも周囲に影響されない。
10	<input type="checkbox"/>	指示されたことは、ひとりでもやり遂げる。
11	<input type="checkbox"/>	理解できないことがあれば自分から尋ねる。
12	<input type="checkbox"/>	注意されたときには素直に従う。
13	<input type="checkbox"/>	努力するが、出来ないときには人の援助を素直に受け入れる。
14	<input type="checkbox"/>	期待に答えられないときに、弁解をしない。

特記事項

(2) 社会生活の遂行（仕事に限らず、普段の生活場面を含む。）

以下について、できる項目にレ印をつけてください。

<行動>

1	<input type="checkbox"/>	休んだり遅刻する時には、自分で（または保護者が）事前に届ける。
2	<input type="checkbox"/>	時間の約束やいろいろな規則を守って行動する。
3	<input type="checkbox"/>	規則正しい生活習慣をほぼ身につけている。
4	<input type="checkbox"/>	ルールを守らないなど、反社会的な問題行動を起こさない。
5	<input type="checkbox"/>	次の日に影響しない程度に余暇を過ごす。
6	<input type="checkbox"/>	ささいなことで感情にとらわれることは少ない。
7	<input type="checkbox"/>	自分勝手な行動を取らない。
8	<input type="checkbox"/>	仲間と共同して行動できる。
9	<input type="checkbox"/>	他の人の迷惑になることはしない。
10	<input type="checkbox"/>	初対面の人にも挨拶や返事ができる。
11	<input type="checkbox"/>	見苦しい格好やだらしない服装をしないように心掛けている。
12	<input type="checkbox"/>	危険な場所や状況を適切に判断して自分で身を守る。
13	<input type="checkbox"/>	収入に合わせて金銭の支出を管理する。
14	<input type="checkbox"/>	人に尋ねたりして簡単な書類手続きができる。

特記事項

相談支援事業所一覧表

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/19020.htm>

就労移行支援事業所一覧表

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/19020.htm>

就労選択支援事業所一覧表

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/19020.htm>